

10・2 広報活動

海運の役割や重要性等を広く各層に訴えるため、オピニオンリーダーや報道関係者などに対しては、機関誌「せんきょう」を送付するとともに、記者会見や懇談会を開催するなどの広報活動を実施した。また、学校・学生等も含めた国民各層に対しては、あらゆる機会を捉えて各種パンフレット、ビデオ等を配布して海運広報に努めた他、ホームページによる広報に重点を置き、その内容の充実を図った。

10・2・1 オピニオンリーダー、マスコミ向け広報

(1) 国土交通省広報誌「国土交通」への広告掲載

標記広報誌に税制キャンペーンおよび海運 PR 広告を毎月掲載した。なお、今年度(2004年3月号)を以って掲載を終了した。

(2) 機関誌「せんきょう」の発行

海運業界が直面する諸問題や内外の動向およびこれらに対する当協会の対応や活動を主な内容として編集し、会員はじめ産業界、国会議員、関係省庁、シンクタンク、マスコミ関係者、教育機関などに広く配布した。なお、現在の発行部数は2,000部/月である。

(3) 「Shipping Now 2003 日本の海運」の発行

わが国海運の現状が一目で分かるよう、豊富な写真やグラフを主体に分かり易く解説した標記パンフレットを20,000部作成し、会員はじめ関係官庁、マスコミ関係者や大学教授、小中高社会科教師、上場企業(荷主関係)、シンクタンクおよび全国の海事関係博物館等に配布した。

(4) 定例記者会見等の開催

当協会定例理事会開催日に、一般紙記者および海運専門紙記者を対象とした定例記者会見および必要に応じて臨時の記者会見を実施した。また、記者との懇談会等も定期的を実施した。

10・2・2 学校・学生向けを中心とした一般向け広報

(1) 学校・学生向け広報

教師向け見学会の開催

2003年8月1日、石油連盟と共同で、東京都小学校社会科研究会の先生方約90名を対象として、横浜港および新日本石油精製(株)根岸精油所の見学並びに海運・石油関係の説明会を開催した。

学生新聞への広告掲載

2003年7月20日の「毎日中学生新聞」に、海運の役割・重要性や海運と我々の生活とのつながりなどを解説した広告を掲載した。

子ども向けパンフレット「船ってサイコ」の配布

子ども向けパンフレット「船ってサイコー」を10万部増刷し、航海訓練所練習船の一般公開、ファミリーコンサート、日本船長協会の事業「船長母校へ帰る」など様々なイベントを利用して広く配布した。

(2) 「第13回海のシンフォニーファミリーコンサート」の実施

2003年7月30日、NHKホールにおいて、国土交通省および日本放送協会の後援の下、30,000名を超える応募者の中から抽選で選ばれた約3,000名を招待し、コンサートを開催した。なお、このコンサートの模様は、後日NHK-FMで放送された。

(3) 当協会ホームページ(一般コーナー)の拡充

既存内容の充実および新規内容の追加を実施した。

海と船のQ&A

小・中学校については2002年度、高等学校については2003年度より「総合的な学習の時間」が本格的に実施されたことを踏まえ、学生も含めた一般向けの海運紹介用資料(Q&A方式:54項目)を作成し、新しいコーナーとして追加した。

海運雑学ゼミナール

既存項目(110項目)の内容修正および新規項目(205項目)の追加を行った。

日本の新鋭船

昨年度、国土交通省広報誌「国土交通」に1998年4月から2002年6月まで50回にわたって掲載された50隻分を合本した、海運最前線「日本の新鋭船シリーズ」(冊子)を制作した。これら50隻の中から類似の船舶を除いた41隻分のデータを「日本の新鋭船」コーナーとして新設した。

オピニオン

当協会機関誌「せんきょう」に掲載されている巻頭言を「オピニオン」コーナーとして新設した。巻頭言は2002年以降に掲載されたものとし、順次追加している。

事業運営の詳細

新たに「事業運営の詳細」(定款、予算・決算等)を追加した。

(4) 各種イベントにおける広報活動

東京みなと祭(2003年5月17、8日:晴海客船ターミナル)、ファミリーコンサート(2003年7月30日:NHKホール)、海フェスタKOBE(2003年7月19日~26日)などの機会を利用し、来場者にパンフレットを配るなどして海運広報に努めた。

10・2・3 会員向け広報

(1) 「会員各位」、「船協情報」の送付

当協会各部より発信される「会員各位」文書については、約半年のトライアル期間を経て、2003年10月よりEメール配信を開始した。これに伴い、Eメール配信を希望するメンバーについては、毎週1回(金曜日)の郵便による発送から、随時送信が可能となった。

また、プレスリリースなど当協会活動のトピックスを中心に送信している「船協情報」については、2003年度合計で23件(前年度50件)送信した。なお、「船協情報」は2002年7月よ

り、それまでのFaxに加えてEメールによる送信を開始している。

(2) 当協会ホームページ(会員コーナー)の拡充

委員会組織の大幅変更に伴い、「委員会機構図」および内容の変更を実施した。その他、既存内容のメンテナンス(メンバー、役員の異動等)を実施した。

(3) 「平成16年度海運講習会」の実施

2004年3月30日、会員会社の平成16年度陸上新入社員(総合職・一般職)等を対象に、社会人としての門出を祝すとともに、海運業界で働く者としての自覚と社会人として必要な心構えを育成することを目的に海運講習会を開催した。

本講習会には会員会社から合計108名の参加があった。